横浜市岩間市民プラザ 〕令和元年度業務報告

【㈱tvk コミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団 ・㈱清光社・㈱横浜メディアアド共同事業体】

※ 文中の事業欄において、

●:主催事業。○:共催事業を示します。

※ 文中の達成指標、達成状況欄において、

□:定量的指標。■:定性的指標

を示します。

1 施設の概要

施 設 名	横浜市岩間市民プラザ
所 在 地	横浜市保土ケ谷区岩間町 1-7-15
構造・規模	鉄筋コンクリート造地下1階地上5階建て
敷地・延床面積	建築面積 1,314.73 ㎡、延床面積 5,213.74 ㎡
	(岩間市民プラザ占有面積 2,120. 93㎡)
開館日	平成3年7月27日

2 指定管理者

団 体 名	(㈱tvkコミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団 ・(㈱清光社・㈱横浜メディ
	アアド共同事業体
所 在 地	横浜市西区西平沼町6-1
代 表 者	代表取締役社長 関佳史
代表事業者の設立年月日	昭和 49 年 9 月 10 日
指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

共同事業体による指定管理4年目は、連携に一層力を入れました。吉野町市民プラザとの連携事業として、「若手落語会」を初開催、市民参加型音楽事業「岩間ROCK SPACE」を共同開催しました。「横浜音まつり 2019」開催年にあたり、クラシック、邦楽、民族音楽のシリーズ事業に加え、レクチャーコンサートやポスター展を開催し、様々な音楽体験の機会を提供しました。

また、「ほどがや国際交流ラウンジ」、「偕恵いわまワークス」との協力連携により、文化の多様性を発信することができました。

運営面では、ホールやギャラリーの利用促進事業実施と地域企業への営業活動により、新規利用 を誘致しました。また、若い方対象の割引制度ギャラリーU25プランの初利用がありました。

設備管理等については、共同事業体構成員の高い専門性を活かした日常管理を着実に行いました。 台風や新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応では、安全を最優先に実行しました。

(2) 元年度の業務の方針及び達成目標の総括

①事業の総括

初の試みとして、近隣高校との連携「高校生が描いた紙芝居原画展」、吉野町市民プラザとの連携「若手落語会」を開催しました。

東海道保土ケ谷宿魅力発見!シリーズ「日中伝統文化の出会い in 天徳院」、「保土ケ谷オープンヘリテイジコンサート」、域理解講座「保土ヶ谷宿をめぐる文芸と文人たち」など地域の魅力を伝える事業、「音楽の贈り物@ほどがや」、「ぼくのわたしのお絵かきあそび!」など地域の音楽教室や保育園と連携する事業、「偕恵いわまワークス 2020 年カレンダー原画展」、フェローアートギャラリー「はじまりはアートの旅 2019」など言語、年齢、障がいの有無にかかわらず参加できる事業を展開し、多様な文化体験の機会を提供しました。

②運営の総括

地域における文化拠点として利用率を向上させるための様々な工夫を行いました。

たとえば、ホールの空き状況をホームページに掲載しアピールした結果、予約システムの入力期限を過ぎての来館受付が増加し、利用率向上につながりました。あわせて、ギャラリーの展示外利用をご案内し、新規利用が増加しました。

ギャラリー「U25 割引制度」では若い利用者を誘致し、初の制度活用により写真展が開催されました。

利用促進事業として、岩間アーカイブ展「ポスター展」「動物写真編」を実施し、ギャラリーを PRしました。「ホールのグランドピアノを弾いてみませんか」では施設の利用体験機会を提供し、 ホールのご利用につながりました。

個人情報保護のためセキュリティ環境整備や、お客様満足度向上のため接遇研修実施などにより、安定感のある運営を実現させました。

③管理の総括

建物設備全体に劣化が進む中、スタジオ備品など、職員で対応できる不具合は、随時補修を行ないました。消防設備及び法定点検を計画通り実施し、不具合については交換等の対応をしました。 大規模修繕については横浜市、偕恵いわまワークスと協議を進め、外壁調査が行われました。

台風時には職員が敷地内外を点検し、交通機関の状況により閉館時間繰上げや臨時休館など、来館者の安全を確保しました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日常巡回での除菌清掃、入替時に施設や備品の除菌を行いました。

共同事業体の強みを生かし、長期的な機能維持につながるよう、専門的な観点で保守点検を行っています。

④両プラサ2館連携の総括

吉野町・岩間両プラザ連携企画事業として、「若手落語会」「岩間ROCK SPACE」「吉野町音楽空間」を開催し、両プラザ合同で広報や事業運営に取り組みました。 tvk番組内コーナーでの事業告知は、両館交互に月1回行いました。

また、両プラザ合同職員研修を2回実施し、一層の連携強化を図りました。事業実施時の職員の相互応援や機材の応援など管理・運営面でも連携しました。

4 業務の取組と達成指標

- I. 文化事業
- 1) 市民への文化芸術の観賞、創作活動の機会の提供

●:主催事業 ○:共催事業

□:定量的指標 ■:定性的指標

[取組内容]

①地域の方が身近な施設 で、質の高い文化芸術 を体験する機会、きっ かけをつくります。

[達成指標]

- ①○シリーズ午前の音楽会(年 6回)
 - □入場者数 900 人 (6 回合計)
 - ●岩間シネクラブ

□入場者数 720 人 (6 回合 計)

- ●岩間シネクラブ特別編
- □入場者数 150 人 (年1回)
- ●シリーズ大人の時間「朗読 と音楽」
- ■文芸作品朗読とオリジナル 楽曲のコラボ
- □入場者数 270 人 (2 回)
- ○シリーズ 邦楽いろはにほ~
- ■委嘱作初演曲を含むプログ ラム構成の充実
- □入場者数 250 人 (2 回合計)
- ●シルクロードの旋律を奏で る
- □年2回の企画実施 入場者数300人(合計)

[実施内容と達成状況]

- ①○シリーズ午前の音楽会(年6回)
 - □入場者数:783人(5回合計) 実施日5/18,7/20、9/21、11/16、1/18 (3/21 は新型コロナウイルス感染症

拡大のため中止)

- ●岩間シネクラブ
- □入場者数:877 人(6回合計) 実施日

4/18, 6/20, 8/22, 10/24, 12/19, 2/20

- ●岩間シネクラブ特別編 サイレントシネマ&活弁ワールド □入場者数:162人(年1回)
- □人場有数:162人(年1回)

実施日 2/2

- ●シリーズ大人の時間「朗読と音の調べ」
- ■藤沢周平作品朗読とオリジナル楽曲のコラボ公演を実施しました。
- □入場者数: 204 人(2回) 実施日 5/25
- ○シリーズ邦楽いろはにほ~
- ■委嘱作初演曲「光・波・風」を含む、 邦楽の魅力を様々な構成で伝えるプログラムを実施しました。
- □入場者数 184 人 (2 回合計) 実施日 7/27、1/11
- ●シルクロードの旋律を奏でる 中 国二胡
 - □入場者数 272 人 (2 回合計) 実施日 7/6, 11/10

■アマチ 席 □入場者 ■レクチ □入場	 席	●岩間寄席
席□入場者 ●レクチ□入場	ュア落語家参加の寄	■アマチュア落語家参加の寄席を、年
□入場者 ●レクチ □入場		2回開催しました。
●レクチ□入場	数 200人(2回合計)	□入場者数 398 人 (2 回合計)
□入場		実施日 5/6、10/5
□入場		
	ャーコンサート	●レクチャーコンサート クロイツ
	者 90 名(1 回)	ェル
●岩間若	, , , , , , ,	曲目解説付きのヴァイオリンコンサ
●岩間若		ートを実施しました。
●岩間若		□入場者 74 名(1 回)
●岩間若		実施日 4/14
 ●岩間若		Z/20 F 1/11
	手落語会(追加)	●岩間若手落語会(追加)
■吉野町	と2館連携で実施	■吉野町と2館連携で実施しました。
		□ 入場者 40 名(1 回)
		実施日 6/8
		大 旭日 0/0
②講座やワークショップ ②●プラザ	 DE 体験講座	②●プラザ DE 体験講座
	講座、二胡教室	カメラ講座 実施10回
	数 各回 8 人	□参加人数 延79人
めていきます。	<u>ж пыод</u>	実施日
		4/2, 5/7, 6/3, 7/1, 8/7, 9/2, 10/
		8, 11/13, 12/3, 1/7
		(2/12, 3/10は新型コロナウイルス感
		染症拡大のため中止)
		■講座参加者が「岩間アーカイブ展
		(動物写真編)」に出展
		(到70子兵柵)」(5山成
		二胡教室 実施21回
		成果発表会1回 体験講座中止
		参加人数 延123人
		実施日 4/11, 25, 5/9, 23,
		·
		1/ T. 10. 0/ 1. 44 J/ U.
		10/10, 24, 11/7, 21,
		美旭日 4/11, 25, 5/9, 25, 6/6, 20 7/4, 18, 8/1, 22 9/5,

	イルス感染症拡大のため中止)
	成果発表会 来場18人(追加)
	実施日 9/19
	■受講生による成果発表会を開催し
	ました
「本年か今」(中間中安治科)	
「落語教室」(岩間寄席連動)	「歌助師匠の落語岩間塾」 実施22回
□ □参加者数 各回4人	□参加者数 各回7人
	実施日 4/10, 24 , 5/8, 22,
	6/12, 26
	7/10, 24, 8/7, 28,
	9/11, 25
	10/9, 16,
	11/13, 27, 12/11, 25
	1/8, 22, 2/12, 26
	(3月は新型コロナウイルス感染症拡大
	のため中止)
	■受講生は5/6、10/5「岩間寄席」に
	参加
「着付教室」(追加)	「着付教室」 実施22回(追加)
	参加者数 延190人
	実施日 4/9,23, 5/14,28,
	6/11, 25
	7/9, 23, 8/20, 27,
	9/10, 24
	10/1, 29, 11/12, 26,
	12/10, 17
	1/21, 28, 2/4, 18
	(3月は新型コロナウイルス感染症拡大
	のため中止)
	1 2/C 2 III/
 「ホールのグランドピアノを弾	 「ホールのグランドピアノを弾いてみ
いてみませんか」(追加)	ませんか」 実施33回
□参加者数 20 人(年間)	□参加者数 188人(年間)
	実施日 4/1, 2, 12, 30,
	5/9, 14, 21, 27
	6/13, 24, 25, 7/2, 9, 23, 30
	8/15, 16, 26, 30, 9/3, 24

		10/28, 29, 11/12, 28
		12/17, 23, 26, 1/7, 20, 21
		2/14, 21
		(3月は新型コロナウイルス感染症拡大
		のため中止)
③市民プラザでの芸術体	③●保土ケ谷オープンヘリテイ	③●保土ケ谷オープンヘリテイジコン
験を通じて、地域への愛	ジコンサート	サート
着につながるような内	□入場者数 100 人 1 回	カトリック教会 バロックチェロ&
容、工夫ある事業を実施		ヴィオラ・ダ・ガンバコンサート
します。		□入場133名
		□年1回(実施日 2/22)
	●横浜市が推進するフェステ	●横浜市が推進するフェスティバル
	ィバル事業・横浜音祭り 2019 へ	事業・横浜音祭り2019への協力
	の協力	□2回
	□1 回	「音まつりポスター展示」
		実施日 6/20~30
		「18区コンサート」
		実施日 10/16
	●岩間アーカイブ展(追加)	●岩間アーカイブ展(追加)
	□1 回	□2回
		実施日 6/18~30 ポスター展
		7/11~23 動物写真編

2) 次世代育成の取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①次代を担う子どもた	①○ゼロ歳から中高学生のため	①○ゼロ歳から中高学生のための地域
ちが、文化芸術を通じ	の地域劇場	劇場
て、豊かな創造性や感	□入場者数 350 人(2 回合計)	□入場者数 914 人(6 回)
受性を育むことができ		実施日 10/26, 27, 12/12, 13, 21, 22
る事業を実施します。		
	○音楽の贈り物@ほどがや	○音楽の贈り物@ほどがや
	□入場者数 450 人(3 回合計)	□入場者数 470 人 (3 回)
		「ほどがや花フェスタ」
		実施日 5/18
		地域のこどもたちが出演するヴァイオ
		リンステージを企画実施しました。

	○シリーズ午前の音楽会(I -1 再掲)	「YBPクリスマスコンサート」 実施日 12/20,25 ○シリーズ午前の音楽会 (I-1 再掲) ■こどもたちの体験機会を広げるため、 3歳から入場可能なコンサートを実施 しました。また、2歳以下のお子様を 対象に一時保育サービスを用意しま した。
②子どもたちが、自ら 創作する喜びや、表現 する楽しさを体験でき る事業を実施します。	②●子どものための夏休み日本 舞踊ワークショップ □参加者 25 人 1回	②●子どものための夏休み日本舞踊ワークショップ 「めざせ☆やまとなでしこ&にっぽんだんじ」□24人 1回 実施日 7/24~27
③子ども同士がお互いの個性を尊重し合いながら、交流し、自己表現の大切さ、コミュニケーション力を高められる機会を作ります。	③●ぼくのわたしのお絵かきあ そび! □参加者 150 人 (1回) ●ギャラリー紙芝居口演会 □参加者 50 人 1回	③●ぼくのわたしのお絵かきあそび! □参加者226人 1回 実施日 8/21~28 ●「ほどがやえかたり~べ」による紙 芝居口演 □参加者55人 1回 実施日 8/23
	●高校生が描いた紙芝居原画 展(追加) ■若者の施設利用 地元高校 生との協働	●高校生が描いた紙芝居原画展(追加) ■ほどがや「えかたり~べ」の協力により、市立桜丘高校漫画研究部の作品をギャラリーにて展示□参加者182人 実施日 10/1~6
④横浜市芸術文化教育 プラットフォーム等、 アウトリーチ事業の活 用により、子どもたち が文化芸術を体験する 機会を増やします。	④●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム□5 校	④●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム □5校 実施日7/1権太坂小学校 筝 10/17瀬戸ヶ谷小学校 和太鼓 11/22川島小学校 造形 12/3,10,17保土ケ谷小学校

		和太鼓
		12/11岩崎小学校 尺八と筝
3) 市民協働、市民主体の	L	
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①地域で文化活動を担	①●WEB 制作講座(初級)	① ●WEB制作講座(初級)
う人財を育成するた	□参加者 15 人 (1 回)	新型コロナウイルス感染症拡大のた
めの事業を実施しま	●映像制作講座(初級)	め中止
す。	□参加者 15 人 (1 回)	●映像制作講座(初級)
		新型コロナウイルス感染症拡大のた
		め中止
	●地域理解講座&体験ツアー	●地域理解講座
	□参加者 50 人 (2 回合計)	「保土ヶ谷宿をめぐる文芸と文人た
		5]
		□参加者 35 人
		実施日 10/6
		●地域理解講座 パネル展
		□参加者 356 人
		実施日 2/14~25
②市民が主体となって	②●岩間シネクラブサロン交流	②●「岩間シネクラブティータイム座談
行う文化芸術活動を	会	会」として開催
支援します	□参加者 30 人 (2 回合計)	□参加者 50 人 (4 回合計)
		実施日 8/22, 10/24, 12/19, 2/20
	●「岩間ROCK SPACE	●岩間ROCK SPACE2019
	2019」	□参加9組
	2013] □ □参加8組	入場者数 148 名
		実施日 9/14
	○保土ケ谷区民文化祭区民美	○保土ケ谷区民文化祭区民写真展
	術展/写真展	実施日 9/20~29
	■地域の方の作品を展示する	入場者数 305名
	機会の提供に協力	■会場設置、広報等の協力を実施
	 ○保土ケ谷区民文化祭 茶・	○保土ケ谷区民文化祭 華道会いけ
	華道会いけばな展	ばな展
	十亿石、7715.67	10. 07,24

■地域の方の作品展示、文化 実施日 10/26,27 に触れる機会の提供への協力 入場者数 339 名 ■当館1階の生花装飾を手掛ける地域の 方の作品展示、会場設置などに協力 ○保土ケ谷区民文化祭高齢者 ○保土ケ谷区民文化祭高齢者作品展 作品展 実施日 10/31~11/6 ■地域の方の作品を展示する 入場者数 533 名 機会の提供に協力 ■会場設置、広報などに協力 ③市民団体とともに行 ③●東海道保土ケ谷宿魅力発見!シリ ③●東海道保土ケ谷宿魅力発 う事業を通じて、施 見!シリーズ 設と市民との良好な 「日中伝統文化の出会い in 天徳院」 □100 人 1回 関係を築き、地域コ □59 人 1 回 ミュニティの中核と 実施日 10/26 して認識されること をめざします。 ●保土ケ谷オープンへリテイ ●保土ケ谷オープンへリテイジコン ジコンサート (再掲 I -1) サート (再掲 I -1) ほどがや人・まち・文化振興会共催 「オープンヘリテイジ」にあわせ て、保土ケ谷カトリック教会、保土 ケ谷区区政推進課などの協力を得 て開催しました。 ○ゼロ歳から小中高学生のた ○ゼロ歳から中高学生のための地域 めの地域劇場 (再掲 I -2) 劇場 (再掲 I -2) 横浜で活動を行っているNPO法 人に協力し、子どもたちが舞台を楽 しむ機会を提供しました。

4) 文化芸術を通じた地域のネットワーク形成への寄与、文化的コモンズ形成の牽引

「取組内容」 [実施内容と達成状況] [達成指標] ①各市民プラザをはじ 近隣企業などとのネットワーク ①○音楽の贈り物@ほどがや(再掲Ⅰ め近隣の施設(文 を形成・強化します。 -2)化・福祉等) や各種 ①○音楽の贈り物@ほどがや □入場者数 470 人 (3回) 文化団体、商店街、 ア)音楽発表会@宿場祭り ア)「ほどがや花フェスタ」 自治会等とのネット イ)横浜ビジネスパーク ク 実施日 5/18 ワーク構築につと リスマスコンサート ほどがや花の街推進連絡会、保土ヶ

め、関係性を強化し	□入場者 450 人(3 回合計)	谷区役所と連携し、「ほどがや花フェ
ます。	(再掲 I −2)	スタ」のなかで、音楽教室と連携し
		たバイオリン演奏会を開催しまし
		た。
		 イ) 横浜ビジネスパーク クリスマス
		コンサート
		実施日 12/20,25
		横浜ビジネスパークの協力を得
		て、ジャズとクラシックのコンサ
		ートを各1回開催しました。
②地域のネットワーク	②地域に根差した文化活動を行	②●「東海道保土ケ谷宿魅力発見!」
の中で継続した情報交	 う団体とともに行う事業を通	シリーズ (再掲 I −3)
換や共同事業、連携事	じ、情報交換、連携を行いま	「保土ケ谷宿場祭り」開催時期に、
業等を実施します。	す	地域の寺院で伝統芸能の公演を開
	●東海道保土ケ谷宿魅力発見!	催し、旧東海道保土ケ谷宿の魅力
	シリーズ (再掲 I -3)	を発見・発信しました。
	●保土ケ谷オープンヘリテイジ	●保土ケ谷オープンヘリテイジコンサ
	コンサート (再掲 I -1)	ート (再掲 I -1)
		ほどがや人・まち・文化振興会共催
		「オープンヘリテイジ」にあわせて、
		保土ケ谷カトリック教会、保土ケ谷
		区区政推進課などの協力を得て開催
		しました。
	○音楽の贈り物@ほどがや	○音楽の贈り物@ほどがや(再掲 I
	ア) 音楽発表会@宿場祭り	-3)
	イ)横浜ビジネスパーククリ	□入場者数 470人 (3回)
	スマスコンサート	ア) ほどがや花の街推進連絡会、保
	□入場者 450 人(3 回合計)	土ヶ谷区役所と連携し、「ほどがや花
	(再掲 I −3)	フェスタ」のなかで、音楽教室と連
		携したバイオリン演奏会を開催しま
		した。
		イ)横浜ビジネスパークの協力を得
		て、ジャズとクラシックのコンサー
		トを各1回開催しました。
③施設内外でのさまざ	③○偕恵あきまつり	③○わくわくマーケット

まなアートプロジェク ど地域の文化コーディ す。

■偕恵いわまワークス通所者 トと連携・支援するなしによる作品展示や鑑賞会などの イベントを通じて地域との交流 ネーター役を担いました図る事業に、協力を行います。

実施日 11/9

■偕恵いわまワークスの地域との交 流事業に、会場設営、広報等の協力 を実施しました。

5) 地域コミュニティの形成・社会的包摂(ソーシャルインクルージョン)の推進

「取組内容】

①文化芸術・社会福 祉・国際交流の三分野 にわたる複合施設とし ての特色を活かし、「偕 恵いわまワークス」 「NPO 法人保土ケ谷国 際交流の会」の各団体 と協力・連携しながら、 取り組みます。

「達成指標〕

- ①障がい者就労支援喫茶室「い ろえんぴつ」との連携を行い ます。岩間シネクラブに「い ろえんぴつ」特典を設定、参 加割合の多い高齢の方が利用 しやすいよう、開演時間設定 等を行います。
- ○岩間シネクラブ
- □720 人 (6 回合計) (再掲 I -1)

障がいのある方の活動内容や 作品を展示し理解を深めます。

- ○いわまワークス通所者作品展
 - □入場者 100 人 1 回

[実施内容と達成状況]

①障がい者就労支援喫茶室「いろえん ぴつ」と連携し、「岩間シネクラブ」 のチケット提示による割引特典を設 定。上映後の参加者交流会を、喫茶 室で開催しました。

また、ご高齢の方にも参加しやすい 時間設定を行いました。

- ○岩間シネクラブ (再掲 I-1)
- □入場者数:877人(6回合計)

○偕恵いわまワークス 2020 年カレン ダー原画展

□250 人 1回

実施日 11/25~12/6

偕恵いわまワークス通所者の方の作 品「2020年のカレンダー原画」展示 と、カレンダーの広報協力を実施し ました。

- ●フェローアートギャラリー
 - □入場者 200 人 1回
- ●フェローアートギャラリー「はじま」 りはアートの旅 2019

□246 人 1回

実施日 8/1~8/18

アート・メープルかれん(大倉山) で制作された作品 25 点を展示しま した。

- ○偕恵あきまつり「再掲〕
 - ■偕恵あきまつりの広報など の協力をします。

(再掲 I-4)

親子で気軽に参加する事業を 行い、子育て世代の交流促進 等、支援を行います。

- ●ギャラリー紙芝居口演会 (再掲Ⅰ-2)
- ●シリーズ午前の音楽会(年 6 | ●シリーズ午前の音楽会(再掲 I-1) 回) [再掲]
- ○保育園生活発表会
 - □入場者 300 人 (2 回合計)

子どもたちが本物の芸術体験 を行い、芸術文化に触れる機 会をつくります。

●横浜市芸術文化教育プラット フォーム学校プログラム「再 掲]

□5 校

ほどがや国際交流ラウンジと 連携し、外国人の方が足を運 びやすい環境をつくります。

○ほどがや国際交流フェスタ

- ○わくわくマーケット(再掲 I-4)
 - ■会場設営、広報等の協力を実施し、 偕恵いわまワークス通所者と地域の 方の交流へ協力しました。
- ●ギャラリー紙芝居口演会 (再掲 I-2) 地元の団体「ほどがやえかたり~べ」 オリジナルの紙芝居を口演しまし た。近隣保育園の園児など、地域の 子供が集まりました。
- ■3歳から入場可能なコンサートの 実施、一時保育サービスを用意
- ○保育園生活発表会

□597人 (3回合計)

子どもたちが芸術体験文化に触れる 機会を提供しました。

- ●横浜市芸術文化教育プラットフォー ム学校プログラム (再掲 I-2) □5校
- 実施日7/1権太坂小学校 筝

10/17瀬戸ヶ谷小学校 和太鼓 11/22川島小学校 造形 12/3, 10, 17保土ケ谷小学校 和太鼓

12/11岩崎小学校 尺八と筝

○ほどがや国際交流フェスタ

	□入場者 300 人 1 回	□来場者 570 名 1 回 実施日 11/17
	○異文化理解講座・日本語講座□参加者 120 人 (年 36回合計)	○異文化理解講座・日本語講座 □734名 (年57回合計)
	○事業案内・広報の連携	○ほどがや国際交流の会と、事業案 内・広報の連携を行いました。
6) 情報提供及び広報・プ	ロモーション	
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①メディア事業者を中	①● t v k番組での事業告知・	①●tvk「猫のひたいほどワイド」
心とする共同事業体の	報告 等	にて、事業告知や施設案内
専門性を活かし、現在	□月1回程度	□吉野町・岩間両館で月1回実施
の市民プラザの"弱み"		
である情報提供・広報		「岩間寄席」「サイレントシネマ&活
プロモーション力を強		弁ワールド」のスポットCMを延462
化します。		回放映しました。(追加)
②2 つの市民プラザの	②●WEB ページのコンテンツ充	②●WEBページのコンテンツ充実
ホームページのデザイ	実	■TOP画像を月替わりの事業に変
ン、トーン&マナーの	よりわかりやすく、読みやす	更し、訴求力を高めました。
統一を図り、よりわか	い画面構成作りに努めます。	ホールの空き状況や災害・新型コ
り易く利用しやすいも		ロナウイルス感染症拡大による臨
のにリニューアルしま		時休館案内を、分かりやすく掲載
す。		しました。
		また、ブログでは年 2 回「岩間寄
		席」の動画を公開し、事業のレポ
		ート記事を掲載するなど、WEB
		を活用しました。
③WEB (SNS・動画含む)、	③●クロスメディア広報	③●クロスメディア広報
紙媒体、テレビ、市広	□上記①の放送と神奈川新	神奈川新聞、タウンニュース等と
報等、クロスメディア	聞、タウンニュースと連携し	連携した広報を展開しました。
による広報プロモーシ	た広報を随時展開	
ョンを行います。また、		
安定した情報発信を行	●「催し物案内」	●「催し物案内」
う事により、利用者に	□年 12 回発行、市内 150 ケ所	□年 12 回発行、市内 150 ケ所程度配
対し当プラザへの刷り	程度配布	布
込みの強化を行いま		
す。	●地域密着型の広報	●地域密着型の広報

ーションをはかり、地域の 文化発信拠点としての位置 付けを明確化します。

岩間町自治会の広報板・回 覧板を利用、広報よこはま 保土ケ谷区版に告知掲載 等。

を活用しての、沿線利用者 への広報アプローチを行 います。

「相鉄瓦版」、「駅からさん ぽ」等への掲載 相鉄天王町駅PRボックス にチラシを設置

- ■沿線で配布されるフリー ペーパー等に告知掲載を行 うことで、当プラザの認知度 アップを図ります。
- ④地域の人材を育成 し、市域全体のプラッ トホームを設立
- 地域の生きた情報を集めて発 信するまちづくり情報サイト の機能を市民プラザホームペ ージ内に構築します
- ●メディアプラットホームに、 様々なコンテンツを提供する ための実践講座を行い、地域 | 人材の育成と活用につなげましを開催しました。 す。
- ●プラザ DE 体験講座 カメラ講座 □参加者数 各回平均8名 (再掲 I -2)

■近隣生活者とのコミュニケ ■地元町内会とのコミュニケーション をはかり、地域の文化発信拠点とし て認知されています。

> 自治会の掲示板・回覧板、広報よこ はま保土ケ谷区版に定期的に事業情 報を掲載しました。

■相模鉄道発行の情報誌等 ■相模鉄道発行の情報誌「相鉄瓦版」 への掲載や天王町駅PRボックスを 活用し、沿線にアプローチしました。

- ■保土ケ谷エリアのフリーペーパー や地域のケーブルテレビで紹介さ れ、認知度向上効果が得られました。
- ④●周辺地域に集う方々の顔や | ●市民が参加する落語会「岩間寄席」 の高座を収録し、ブログで動画を公 開しました。

また、カメラ講座において、「街の様 子」をテーマとした回を設け、撮影 された写真をホームページ上で公開 し、地域の魅力を発信しました。

- ●メディアプラットホームに、様々な コンテンツを提供するための実践講座 として、写真、WEB制作、映像制作講座
- ●プラザ DE 体験講座 (再掲 I-2) カメラ講座 実施10回 □参加人数 延79人
- ●プログラミング講座(初年度 ●WEB制作講座(初級)(再掲Ⅲ-1)

	□参加者 15 人 (1 回)	め中止
	●映像制作講座(初年度初級)	●映像制作講座(初級)(再掲Ⅲ-1)
	□参加者 15 人 (1 回)	新型コロナウイルス感染症拡大のた
	(再掲Ⅲ-1)	め中止
運営について) 市民利用率の向上		
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①さまざまなニーズに	①■交代勤務による情報伝達不	① ■交代勤務による情報伝達不足が
対応する、公平公正な	足がないよう、メモ、ノート、	ないよう、メモ、連絡ノート、伝
サービス提供を行いま	伝言等で情報共有を十分に行い	言等で情報共有しました。
す。	ます。	WEB上のスケジュール管理ツー
		ルやグループメールを活用し、十
		分な情報共有を行いました。
	■来館や電話、e メールによる 利用に関する相談や助言は、随 時受け付けます。施設見学の希 望については、利用の状況に応	■来館や電話、e メールによる利用に 関する相談や助言を随時受け付け、関係者を含めて共有しました。見学は随時受付け、初めてご利用の方にも安心
	じ、随時受け付けます。	してご利用いただきました。
②利用率が高まる工夫 を行います。	②■若い利用者へのアピール 「U 2 5 割引制度」	②■「U25割引制度」により若い利用者を誘致し、制度を活用した写真展のご利用がありました。引き続き、近隣の学校訪問等、制度の居知を行いました。
	■予約システム受付終了後に も、公演・展示利用を受付	■ホールの空き状況をHPに掲載し、4 週間を切ったご利用についても利用受付可能な旨アピールしました。その結
		果、来館受付でのご利用が増加し、利用率向上につながりました。
		あわせて、ギャラリーの展示外利用を ご案内し、新規利用が約10件増加しま
		した。

初級)

新型コロナウイルス感染症拡大のた

■ ギャラリー利用推進のた ■岩間アーカイブ展(追加)(再掲 I-3)

	め、「岩間アーカイブ展」を実施	「ポスター展」「動物写真編」を実施
	(追加)	し、施設をPRしました。
	■ホールの利用促進、施設の	■「ホールのグランドピアノを弾いて
	プロモーションのため、「ホール	みませんか」(追加) (再掲 I -2)
	のグランドピアノを弾いてみま	施設の利用体験機会を提供し、ホール
	せんか」を実施(追加)	のご利用につながりました。
	■営業担当者によるPR活動	■近隣企業へ訪問活動を行った結果、
	広告代理店業務経験もつ営業	ホールやギャラリーの新規利用が10件
	担当者を配置し、PR活動、営	以上増加しました。
	業活動を強化。	
	□目標利用率	□利用率
	ホール/93%(日)	ホール/87% (日)
	ギャラリー/53% (日)	ギャラリー/54% (日)
	リハーサル室/75%	リハーサル室/54% (時間帯)
	レクチャールーム/64%	レクチャールーム/57% (時間帯)
	スタジオ/85.5%(A~D平	スタジオ/78%(時間帯)
	均)	
③日頃から安全第一に	③防災訓練の実施	③防災訓練の実施
考えて運営業務を遂	■2 回	■2回
行できるよう、防災		実施日 5/20、1/14
訓練でスタッフの危		1/14 の訓練は、国際交流ラウンジ、
機管理意識を高めま		偕恵いわまワークスと合同で実施し
す。		ました。
	■プラザ連絡会(追加)	■非常時に備え情報共有を進めるた
		め、岩間市民プラザ、偕恵岩間ワーク
		ス、ほどがや国際交流ラウンジ、保土
		ケ谷三師会の連絡会を開催しました。
		実施日 8/7, 12/7

2) 利用者ニーズの把握、サービスの向上
「取組内容」 「達成指標」

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①来館者・利用者から	■要望苦情は全スタッフで共有	■連絡ノートやグループメールを利用
のご要望・ご意見を受	します。	し、要望苦情は全スタッフで共有し
け止め、積極的に取り		ました。
入れることでサービス		
向上につなげます	■緊急度・重要度から優先順位	■緊急度・重要度から優先順位を決め、

	を決め、順	次取り組みます。	順次取り組みました。
			ご要望により、備品の追加を行いま
			した。
	 ■対応後は検	証を行い、より良	 ■対応後は、より良い運営のため、受
	い改善につ		付マニュアルを改訂しました。
	, 9, 1, 1	W. () W () W	1, 1 2 2 2 3 4, 0 8 0 7 6
	□接遇研修	1 回	□接遇研修 2回 5/20、1/14
②対象に応じた情報収	②来館者・利	用者ニーズの把握	②来館者・利用者ニーズの把握
集のツールを活用し	■ご意見箱、	受付時の応対、公	■ご意見箱や公演時アンケートを実施
た、来館者・利用者ニ		ートなどを通じ利	
ーズの把握・分析に基		を把握します。	また、受付での対応のなかで頂いた
づくサービスの向上	対象	情報収集のツー	ご意見は共有し、運営に生かしてい
			ます。
	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	ル	より。
		事業アンケート	
	者 	(顧客満足度調	
		査を含む)	
	貸館利用	利用手続き時、	
	者	事前打ち合わ	
	(ホール、	せ、利用当日等	
	ギャラリ	の来館時、利用	
	—)	報告書	
	貸館利用	利用手続き時、	
	者	利用報告書	
	(会議室、		
	スタジオ)		
	来館者	ご意見箱、窓口	
	I NAME OF	での聞き取り	
		お問合せフォー	
○世帯の陸却が停棚で		ム、e-mail	②牡林の桂却繋/亭柵上
③地域の情報発信拠点	③地域の情報		③地域の情報発信拠点 ■「出現実際」 動画される (2015 で) 1月1 ま
としての顔を作る取組		し、来場者への発	■「岩間寄席」動画を SNS で公開しま
	信を強化しま 	. . .	した。また、館内モニターで動画を上
			映しました。
	■四八十十八	, h. 177 - h +	■ 四 仕 中 ウンカー の エー カー マーウー
		· ターにモニターを ・ サー・ のソプラ ボノ	■受付カウンターのモニターで、自主
		者への当プラザイ	事業などの告知を行いました。また、
		一隣施設でのイベン	掲示板において近隣の施設や小学校で
	ト等を告知し		のイベントの告知を行いました。
		17	

3) 組織的な施設運営

[取組内容]

①適切な運営組織体制 と人材の配置

[達成指標]

①共同事業体各社の得意分野を 運営に活かすため、適所に必 要人材を配置します。

館長	1
副館長	1
事業担当	2
管理担当	1
運営補助	3
受付担当	5 人員相当

「実施内容と達成状況〕

①以下の人員を配置しました。

館長	1
副館長	1
事業担当	2
管理担当	1
運営補助	3
受付担当	5 人員相当

②組織内の情報共有及 び主要人材の能力確保

②運営に関する各種会議の実施 組織的な施設運営のための職 務の効率化や職員間の情報共 有、業務改善のための会議を 定期的に実施します。 ②運営に関する各種会議の実施

□各種会議の実施

朝礼 1回/日

職員会議 1回/月

運営会議 4回/年

企画検討会 事業またはプロジェ

クトごとに随時実施

職員研修 2回/年 5/20, 1/14

このほか、以下の会議を開催しました。

両市民プラザ館長副館長会 6回

区文・プラザ館長会 4回

岩間市民プラザ連絡会議 4回

□各種会議の実施

朝礼1 回/日職員会議1 回/月運営会議4 回/年企画検討会随時職員研修2 回/年

4) 個人情報保護等、本市の重要施策を踏まえた取り組み

[取組内容]

①個人情報保護・情報 公開、人権尊重、環境 への配慮、市内中小企 業優先発注等の取組

[達成指標]

- ①個人情報保護・情報公開、人 感尊重、環境への配慮、市内 中小企業優先発注について
 - ■インターネット上で、申込 時の個人情報を安全に取り 扱う仕組みを導入します。

[実施内容と達成状況]

- ①個人情報保護・情報公開、人感尊重、 環境への配慮、市内中小企業優先発 注について
- ■インターネット上で、申込時の個人情報を安全に取り扱うため、セキュリティシステムを導入しています。また、セキュリティに配慮し、業務用 PC を更新しました。

- ■利用申込、チケット販売、 名簿やダイレクトメール送 付等、個人情報を数多く扱 う施設として書類やデータ の取り扱いに注意を払い、 施錠管理やデータのパスワ ード管理を徹底します。
- ■個人情報を含む書類の施錠管理、デ ータのパスワード管理を徹底しまし た。また、個人情報チェックリスト により定期的に点検しました。
- ■「横浜市の保有する情報の 公開に関する条例」に添っ て、情報公開請求があった 場合には、非公開とすべき 相当の理由のない場合以 外、原則、開示します。
- ■「横浜市の保有する情報の公開に関 する条例」の該当事例なし

- 開かれ、使いやすい施設とな るため、人権に配慮した運営、 接遇を行います。
- ■公的施設としてすべての人に ■人権に配慮した運営、接遇を行うた めの研修を行いました。
- ■文化施設としての快適性を確 ■「デマンド監視装置」を活用し、節 保しつつ、節電にも積極的に 取り組みます。
- □接遇研修 2回 5/20、1/14

- ■「横浜市中小企業振興基本条 例」に鑑み、基本的には市内 に主たる事務所又は事業所を 有する中小企業に優先的に発 注します。
- 電に取り組みました。
- ■「横浜市中小企業振興基本条例」を 鑑み、小規模修繕や物品購入におい て、市内に主たる事務所又は事業所 を有する中小企業に、できる限り発 注しました。

Ⅲ管理について

1) 施設及び設備の維持保全及び管理

「取組内容]

①施設の安全・安心・ 快適環境維持と長寿 化

「達成指標〕

① ■ 日常点検時定期点検時に発 見した不具合については臨時 補修し施設の安全性を確保

[実施内容と達成状況]

①■日常点検時、定期点検時に発見し た不具合のうち、スタジオ備品など、 職員で対応できるものについては、 随時補修を行ないました。

■消防設備及び	(法定点検を計画
通り実施し、	発見された不具
合の修繕を確	淫実に実施。

■消防設備及び法定点検を計画通り実施し、不具合が発見されたものは、 交換等の対応をしました。

②保守点検・備品管理、 環境維持の実施

- ②■公共施設として必要不可欠 な安全性と清潔感を保ち、か つ施設設備の機能維持を図る ため、施設点検のための休館 日を設けます。
- ■ギャラリーの可動式パネルや ホールの照明設備の修繕など 一定の期間が必要な案件や横 浜市による修繕工事に対応す るため、連続する作業可能日 を設けます。
- ■「業務の基準」に則り物品管理し、年度末には実査による確認、報告を行います。
- ■巡回清掃の実施、美観・衛生 管理を強化するなど、業務の 基準を満たしながら、利用実 態に即した満足度を向上させ る清掃を行います。
- ■廃棄物管理責任者のもとに年 間排出計画を定めて適切な分 別、リサイクル化の推進など 廃棄物の発生抑制に努めま す。
- □月 1~2 日の施設点検日と職 員研修(防災訓練等)日
- □エレベーター、カーリフトの 保守点検(毎月1回)

- ②■設備、舞台装置、スタジオ保守点 検や清掃のための休館日を設け、順 次作業を行いました。
- ■電気設備の点検のため2日連続の休館日を設けました。 8/5、6
- ■「業務の基準」に則り、実査による 確認を行った上、物品管理簿に記載 し、報告を行いました。
- ■巡回清掃は日常的に行い、利用者の 要望にはその都度対応しました。冬 季には特に感染症予防のため、衛生 管理を強化しました。
- ■廃棄物管理担当を決め、年間の廃棄 計画に則り、ゴミの分別を徹底し、 リサイクル化を推進しました。印刷 物発注にあたり、廃棄物の発生を抑 制しました。
- □平均月2日の施設点検日を設定し、うち2回は防災訓練や研修を実施しました。
- □エレベーターとカーリフトの保守点 検(毎月1回)

2) 小破修繕の着実な実行

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①小破修繕の取組	①□毎日1回巡回点検を実施し、	①□巡回点検(1回/日)
	わずかなほころびにも目を配	始業時、利用者退出後の点検を必ず

- り、利用者の安全と快適な施設環境を保ちます。
- ■限られた予算のなかで、施設 の修繕費を執行していくた めに、日常の保守管理のなか で優先的順位をつけながら、 設置者と協議のうえ、事案を すすめていきます。
- ■更新が必要なものについては、施設・設備の長寿命化や結果的に経費節減になるかどうかの視点で、横浜市と協議します。

- 行い、点検チェック表に記載をしま した。不具合があれば、その都度対 応しました。
- ■消防設備や空調機器など、安全や施設利用に直結するものを優先的に修繕しました。
- ■外壁等大規模修繕については、長寿 命化工事の実施に向けて、横浜市と 協議を進めています。

3) 事故予防及び緊急時の対応

[取組内容]

①事故防止体制・防犯、 緊急時の対応・感染 症対策等衛生管理の 実施

[達成指標]

- ①■消防設備や避難経路の案内図を掲示し、来館者へ周知します。
- ■建築設備、舞台設備に関して 保守点検契約を結び、設備の 維持管理を図ります。また不 具合設備は横浜市に速やかに 報告し、迅速に対応し故障・ 停止を未然に防ぎ安全確保に 努めます。
- ■緊急時の連絡網を作成し、横 浜市に提出し連携を徹底しま す。
- ■職員が館内を巡回し、日常の 衛生管理を徹底します。

[実施内容と達成状況]

- ①■消防設備や避難経路の案内図を案内図が常時視認できるように表示しました。
- ■建築設備、舞台設備の保守点検契約を結び、設備を維持管理しました。 繰り返し発生した雨漏りはその都度 横浜市へ報告し、外壁調査が行われました。
- ■緊急連絡網を作成し、横浜市へ提出 しました。
- ■利用時間前と、各施設のご利用が終了の都度、職員が巡回してチェックし、清潔を保ちました。

4) 防災に対する取組

[取組内容]

①日常の取組・危機管 理マニュアルの整

[達成指標]

①■災害や危機が発生した場合、「人命の尊重」「生命の安

[実施内容と達成状況]

①■年 2 回の防災訓練を実施し、職員 の危機意識を高めました。 備、防火・防災の取 組、災害備蓄等の実 施 全確保」を第一の目的とし、 施設利用者、来館者及び職員 の安全の確保を図ると共に、 全職員が一致協力して危機に 対処します。

- ■地震、津波、停電、交通遮断、 救急要請に対応した、危機管 理マニュアルを作成し迅速か つ、安全な対応を徹底します。
- ■防火・防災管理者、統括防火 管理者を選任します。
- ■防火・防災訓練については、 所管の消防署と相談し、スタ ッフ全員の危機管理意識が高 まり、非常事態には訓練の成 果を活かせる内容とします。

- ■非常時に備え、ヘルメット、 レスキューセット、飲料水、 非常食、簡易トイレ、簡易毛 布、携帯ラジオ等を常備し、 いつでも使用できるよう適切 な管理をします。
- □防災訓練の実施(年2回)
- □台風等による増水対策防潮板 設置訓練の実施 (年1回以上)

- 台風時には職員が敷地内外を点検 し、交通機関の状況により閉館時間 繰上げや臨時休館など、来館者の安 全を確保しました。また、新型コロ ナウイルス感染症拡大防止のため、 日常巡回での除菌清掃、入替時に施 設や備品の除菌を行いました。
- ■感染症対策等、危機管理マニュアル を見直し、重要な箇所は事務室内に 掲示しました。
- ■防火管理者、統括防火管理者を選任 しました。
- ■年2回行われる防火・防災訓練のうち、夏前に行われる回には、岩間市民プラザ特有の「防潮板」操作の訓練を取り入れ、夏季の豪雨・台風などによる増水対策を行っています。また、年2回の訓練のうち1回は、岩間市民プラザ、国際交流ラウンジ、偕恵いわまワークス、保土ケ谷三師会館と共同で行っています。
- ■非常時に備え、ヘルメット、レスキューセット、飲料水、非常食、簡易トイレ、簡易毛布、携帯ラジオ等を常備し、帳簿を備え付け、管理をしています。
- □防災訓練の実施(年2回)

実施日:5月20日、1月14日

□台風等による増水対策防潮板設置訓 練の実施(年1回)

実施日:5月20日

5) その他の管理に関する事項

①適切な許認可及び届

[取組内容]

出等

[達成指標]

①■許認可及び届出等が必要な場合は、適切に処理します。

[実施内容と達成状況]

①■許認可及び届出、著作権手続きなどについては、適切に処理しました。

②施設の目的外使用	②■自動販売機等の目的外使用	②■目的外使用の手続きを適切に実施
	の手続きを実施する。	しました。
	③ ■プラザの職員、受付、舞台	③■プラザの管理運営業務従事者は名
	技術、警備、節備、清掃の	札を着用しています。
		作を有力していまり。
	各部門に従事する者は名札	
	を着用します。	
④人権の尊重	④■人権を尊重する。人権に関	④■人権研修を行い、意識を高めまし
	する講習会等に参加しま	た。
	す。	
⑤近隣対策	⑤■騒音や利用者の迷惑行為に	⑤■工事の際、近隣に対して事前にご
	関して、近隣対策を実施し	案内・ご説明しました。
	ます。	
⑥書類の管理	⑥■各書類の保存期間を定め、	⑥■各書類の保存期間を定め、保管・
	保管・管理します。	管理しています。
⑦行政機関が策定する	⑦■行政機関が制定する基準等	⑦■行政機関が制定する基準等を遵守
基準等の遵守	を遵守します。	しています。
⑧法律の制定及び改正	⑧■法律が制定及び改正された	⑧■具体的な事例はありませんでし
への対応	場合、横浜市と協議し対応	た。
	します。	

Ⅳ. 収支について

1) 適切な収支構造及び収支バランス

」)適切な収文構造及び収文パフンス 			
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]	
①適切な収支構造及び	①■指定管理料にたよらない	①■指定管理料にたよらない収入構造	
収支バランス	収入構造を確立するため、民	を確立するため、事業毎に採算ライン	
	間のノウハウを生かした事	を設定しました。自主事業への協賛金	
	業計画の立案と効率的実施	は1件得られました。	
	をめざします。		
	■文化施設として良質な市民	■収入面では、自主事業収入が予算を1,	
	サービスが提供できるよう	275千円上回りました。新型コロナウイ	
	収入に対し、管理費、事業費、	ルス感染症拡大及び台風による臨時休	
	人件費の割合を精査し、事業	館の影響で利用料金は予算を大幅に下	
	収支計画の作成に努めます。	回りましたが、市の補填に加え節電等管	
		理費を削減した結果、収支は541千円の	
		マイナスとなりました。前年度より収支	
		は改善傾向にあり、今後は一層の改善を	
		目指します。	

2) 指定管理料にのみ依存しない収入構造

四月 1日 左上 11 年 2 年 11 年 11 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2	しな (水)(肝)返	
[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①利用料金収入を確保	①目標利用率	①□利用率(再掲Ⅱ-1)
します	ホール/92%(日)	ホール/87% (日)
	ギャラリー/50% (日)	ギャラリー/54% (日)
	リハーサル室/75%	リハーサル室/54% (時間帯)
	レクチャールーム/63%	レクチャールーム/57% (時間帯)
	スタジオ/84%(A~D平均)	スタジオ/78%(時間帯)
②共同事業体の得意分	②■営業ノウハウを持つ担当者	②■営業ノウハウを持つ担当者による
野を活かした営業・広	の配置と協賛金獲得活動の	協賛金獲得活動を行い、自主事業へ
報強化による増収策	実施	の協賛金が1件得られました。
や、コスト削減など、		□催し物案内広告掲載9件
収支構造を再分析し、	■メーカー系スポンサーからC	■サンプリングを働きかけましたが、

3) 経費削減及び効率的運営努力

短期的、中期的なビジ

ョンを構築します。

①コスト削減の徹底 事業費、管理費、事 務費について可能な限 りの経費削減を実施す る。

[達成指標]

①■空調や照明などのエネルギーの使用量を可能な限り節減し、光熱水費の削減に努めます。

M出稿される商品のサンプリ

ング実施による収入の獲得。

■事業費、事務費について職員 全員が削減意識を持ち経費 節減に努めます。

[実施内容と達成状況]

①■デマンド監視装置により電力を管理し、利用状況に応じて日常的に節減を行った結果、光熱水費は対予算13%減となりました。

実施に至りませんでした。

■事業費、事務費について、職員全員 がコスト意識を持ち、発注先の見直 し、印刷物などの必要枚数見直しな どを行うとともに、内部で作業が可 能なものについては職員が行うな ど、コスト削減に努めました。

V. PDCA サイクルの確実な運用

[取組内容]

①各種日報・月報を作成します。

[達成指標]

- ①各種日報・月報を作Ⅰ①■各種日報を作成します。
 - ■月報を作成しモニタリン グ時に提出します。
 - ■各日報、月報を適切に管理保 管します。

[実施内容と達成状況]

- ①■業務日報、舞台管理日報、設備管理 日報、清掃日報を作成しています。
 - ■月報を作成し、モニタリング時に提出しました。
 - ■各種日報、月報は適切に管理保管しています。

VI. 留意事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①必要な保険に加入し	① ■施設賠償責任保険(賠償	①■施設賠償責任保険(賠償責任保険
ます。	責任保険《施設、昇降機、	《施設、昇降機、自動車管理者》、動
	自動車管理者》、動産総合保	産総合保険、レジャー・サービス施
	険、レジャー・サービス施	設費用保険 <mark>)</mark> に加入しました。
	設費用保険) に加入します。	
②日本国法令、条例、	②□横浜市個人情報の保護に関	②□個人情報保護研修(年1回)
施行規則を遵守しま	する条例、罰則の適用等に関	実施日:1月14日
す。	する研修を年1回以上実施し	
横浜市個人情報の保護	ます。	
に関する条例を遵守し		
ます。		
③公の施設の管理者と	③■横浜市の「情報公開に関す	③■横浜市の「情報公開に関する標準規
して情報公開に取り組	る標準規定」に基づき策定し	定」に基づき策定した「横浜市市民プ
みます。	た「横浜市市民プラザ情報公	ラザ情報公開規定」を遵守しました。
	開規定」を遵守します。	
④横浜市及び関係機関	④□横浜市とのモニタリング月	④□横浜市とのモニタリング 月1回
との連絡調整会議を開	1回	□プラザ館長副館長会議 年6回
催します。	□プラザ館長会議 年6回	□JⅤ会議 年4回
	□JV 会議 年 4 回	□区民文化センタ−・市民プラザ館長
		会議 年4回(追加)
		□岩間市民プラザ連絡会議 年4回
		(追加)